

民間団体等による「森林サービス産業」創出・推進のための 「Forest Style ネットワーク(仮称)」の設置について

地域が主体となった持続可能な「森林サービス産業」の創出・推進が図られるよう、関心ある民間団体等からの参画によるネットワーク(「Forest Style ネットワーク(仮称)」)づくりを進めることとしたい。

同ネットワークでは、参画する民間団体等により「森林サービス産業」の創出・推進に係る課題解決方策の検討や優良事例等の共有を図るとともに、将来における民間団体等が主体となった「森林サービス産業」プラットフォームづくりに取り組むことを目指す。

○事務局(事務局長)

令和元年度: 林野庁森林利用課(山村振興・緑化推進室長)

(※令和2年度以降は予算要求事業の内容等を踏まえて検討)

○ネットワーク設置に向けたスケジュール

「森林サービス産業」検討委員会(第2回、11月頃開催)と同日で第1回ネットワーク開催を調整

○ネットワークでの議題

- － 林野庁からの話題提供(「森林サービス産業」検討委員会での検討内容等)
- － 参画する民間団体等からの話題提供
- － 意見交換(ネットワーク設置に向けた課題など)

○その他

- － 民間企業は団体、大学・研究機関に所属する有識者は個人での参画を想定

「森林サービス産業」の創出に向けた産官学連携に向けて（例）

健康経営、保養活動分野の場合

学：知見の集積、サポート

医学
医学生体工学

森林利用
森林計画

地方創生
地域振興

金融・投資

山側：受け入れ側

都道府県

関心/取組自治体・団体等

その他関心・関連団体等

受入施設 経営・運営等

つなぎ役

マッチング主宰

コンサルティング

旅行業

メディア

関心・関連団体

コンテンツ開発・提供者

アプリ開発

ウェアラブル

需要側：利用者、企業、団体

保険者（健保組合、協会）
保健指導等

企業（社員の健康）

企業（人材育成）

企業（ワーケーション、生産性向上）

関係団体

都市部の自治体

官：関係省庁



THE GLOBAL GOALS
For Sustainable Development

様々な関係者が参画する分野横断的な連携が必要